

1 学年題材指導計画

うたってあそんでなかよくなるう（6時間扱い）

1．題材のねらい

拍の流れを感じ取りながら，音楽に合わせた身体表現を工夫したり歌ったりする
手拍子を打ったり身体表現をしたりするなど，自由に身体反応をして音楽を聴く楽しさを味わう。

2．教材について

（1）小さなせかい（Richard M.Sherman / Robert B.Sherman 作詞作曲 / 日本語詞：若谷 和子）

《学習指導要領 1・2 学年の内容との関連》A（1）ア，A（2）イ

子供たちにとって耳慣れたこの曲は，ほどよいテンポと分かりやすい歌詞を持つ曲である。歌詞に合わせて簡単な振り付けで踊ったり，間奏部分は拍の流れに合わせて身体表現をしたり楽しみながら歌いたい。

（2）でんでんむしどこだ（作詞・作曲者不明）

《学習指導要領 1・2 学年の内容との関連》A（1）ア，A（2）イ

手遊びをしながら楽しく歌える曲である。歌詞も比較的簡単で覚えやすく，身体表現しやすい曲である。リズムに乗って歌ったり，手遊びを楽しんだりしながら取り組ませたい。

（3）さんぽ（中川季枝子作詞・久石譲作曲）

《学習指導要領 1・2 学年の内容との関連》A（1）ア，A（2）イ

子供たちの大好きなアニメ「となりのトトロ」の主題歌であるこの曲は，題名通り，聴くと思わず足踏みしてしまいたくなるようなマーチテンポの曲である。軽快なテンポに合わせて様々な身体表現をしながら，音楽の楽しさを味わわせたい。

（4）ひらいたひらいた（立松依次夫作詞・作曲）

《学習指導要領 1・2 学年の内容との関連》A（2）イ，B（1）イ

江戸時代の後期ごろから「輪遊び」の歌として歌い継がれてきた。歌いながら遊ぶ楽しさを味わう活動に適している。また，旋律の音域が狭く，音の動きが小さいので歌いやすい曲である。フレーズのまとまりが分かりやすい曲なので，それを生かしたりリズム表現をさせたい。

3．題材の評価規準

	ア 音楽への 関心・意欲・態度	イ 音楽的な感受 や表現の工夫	ウ 表現の技能	エ 鑑賞の能力
--	--------------------	--------------------	---------	---------

<p>題材の評価規準</p>	<p>歌や音楽に合わせて、楽しく歌ったり、身体表現をしたりしている。</p>	<p>楽曲の気分を感じ取って、身体表現や歌い方を工夫している。</p>	<p>拍の流れやフレーズを身体で感じながら、生き生きと歌ったり身体表現をしたりしている。</p>	<p>様子を思い浮かべながら聴いたり、拍の流れを感じながら聴く。</p>
	<p>歌や音楽に合わせてリズム遊びやふし遊びを楽しんでいる。 〔Aと判断するキーワード〕</p> <p>歌に合わせた身体表現を連発。 大きな動作で身体表現。 笑顔で身体表現。</p>	<p>曲にあったリズム遊びやふし遊び、歌い方を工夫している。 〔Aと判断するキーワード〕</p> <p>歌に合わせたふし遊びを工夫。 曲の感じにあった歌い方を工夫。</p>	<p>拍の流れやフレーズに合わせてリズム打ちしたり、身体表現をしたりしている。 〔Aと判断するキーワード〕</p> <p>リズムに合わせた手遊びや、身体表現。 拍の流れを意識したりリズム打ちや身体表現。 拍の流れを感じ取り、みんなと一緒に歌う楽しさを味わっている。 〔Aと判断するキーワード〕</p> <p>拍の流れに乗って歌う。 身体表現などの動作に合わせて歌う。</p>	<p>様子を思い浮かべながら聴いたり、拍の流れに合った身体表現をしながら聴く。 〔Aと判断するキーワード〕</p> <p>リズムのまとまりに気がつく 曲を聴いて思い浮かべたことを発表。</p>

4. 指導と評価の計画（6時間扱い）

：取り扱い項目 取り扱い重点項目

	学習活動	具体の評価規準	指導要領との関連	内容のまとめ				評価方法
				歌	器	創	鑑	
				唱	楽	作	賞	

1 2	<p>(小さなせかい)</p> <p>・ 様々な身体表現をしながら歌う。</p> <p>・ 範唱を聴きながら，一緒に歌ったり，身体を動かしたりしながら曲の感じをつかむ。</p> <p>・ 様々な身体表現をしながら歌う。</p> <p>・ 範唱を聴いて，暗唱する。</p> <p>・ 曲を聴きながら振り付けを覚える。</p> <p>・ 曲に合わせて覚えた振り付けで踊りながら楽しく歌う。</p>	ア -	A (1) ア						<p>歌唱聴取</p> <p>・ 行動観察</p> <p>身体表現の観察</p> <p>歌唱の聴取</p>
3	<p>(でんでんむしどこだ)</p> <p>歌に合わせたリズム遊びをしながら歌う。</p> <p>・ 範唱を聴き，自由に身体を動かす。</p> <p>・ 歌詞に合わせた手遊びを覚える。</p> <p>・ 友達と向かい合ったりしながら手遊びの練習をする。</p> <p>・ 歌のリズムに合わせて手遊びをする。</p>	ア -	A (1) ア						<p>態度や表情の観察</p> <p>身体表現の観察</p> <p>身体表現の観察</p>

4 5	<p>(さんぽ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽に合わせて，歌い方や身体表現を工夫する。 ・ 音楽に合わせて行進しながら聴く。 ・ 範唱に合わせて歌う。 ・ 旋律の気分や歌詞に合う，様々な身体表現を工夫する。 ・ 友達の表現のよさを見つけ合い，工夫した表現を生かして歌う。 ・ 音楽に合わせた身体表現を工夫する。 ・ 小さな世界での身体表現を思い出す。 ・ 自分で考えた身体表現を楽しみながらみんなで歌う。 ・ 音楽に合わせた身体表現はどんな表現が合っているか考え，発表し合う。 ・ フレーズのまとまりを生かした，リズム表現を知る。 ・ リズムに合わせて手打ちなどで表現する。 	ア - イ - ウ - イ - ウ -	A (1) ア A (2) イ A (2) イ A (2) イ A (2) イ							<p>態度や表情の観察</p> <p>身体表現の観察</p> <p>身体表現の観察</p> <p>身体表現の観察</p> <p>リズム打ちの観察</p>
--------	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--

6	<p>(ひらいたひらいた)</p> <p>拍の流れやフレーズを感じ取りながら聴く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・範唱を聴いて感じたこと，思い浮かんだことを発表する。 ・「さんぽ」や「小さな世界」などとは，どこが違うのか気づいたことを発表する。 <p>拍の流れやフレーズに合わせて歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フレーズに合わせてゆったりとした感じで歌う。 ・「ひらいた，ひらいた」の遊び方を知る。 ・大きな輪を作って歌いながら遊ぶ楽しさを味わう。 	エ -	B (1) イ					発表・発言
		ウ -	A (2) イ					歌唱の聴取